



葉山町

# 議会だより

151号 令和5年1月27日発行



- 新年のあいさつ … 2
- 定例会報告 … 3
- 委員会レポート … 5
- 一般質問は11人が登壇 … 12

葉山町議会 検索



写真：葉山駅伝の様子  
 (写真提供：葉山町陸上競技協会)  
 ※表紙説明は裏面にあります。

# 新年おめでとう ございます。

令和5年の年頭にあたり

葉山町議会を代表して  
謹んでごあいさつを  
申し上げます。



## 町制施行100周年に 向けて始動する1年に

議長 待寺真司



### 議長公約の進捗状況

#### 議会BCP (業務継続計画)

令和4年第1回定例会において計画案の報告及び承認を受けて、4月1日に発動することができました。議会BCPに基づき、コロナ禍での議会運営もしっかりと対策を施し、すべての議会日程を完遂できました。

今後は参集訓練や机上訓練などを実施し、計画の目的達成のために取り組みの強化と、本会議及び委員会運営の変革に力を注がなくてはなりません。また、ロシアによるウクライナ侵攻・北朝鮮の度重なるミサイル発射・中台関係の緊張の高まりなど、世界情勢の不安定さが際立つ今、最悪の事態も想定して対応を図る時期と考えます。

#### 議会基本条例

令和4年5月に先進地視察で那須塩原市にて多くの助言を得て、議会基本条例の検証体系図を確定し、評価を行うための検証チェックシートを作成しました。9月末には、各会派及び議員から出された検証チェックシートの評価説明をそれぞれ行い、議会としての評価を導き出すために、2回にわたり議論を重ねて、12月6日に自己評価の決定まで進みました。

今後の取り組みとしては、評価報告書の作成を行い、決定した後に、外部評価を行い町民の皆さまへの公表を行いたいのですが、現議員の任期が迫る中、自己評価をもとに条例の改正点や前文の見直しを図ることまで、任期中に完了したいと考えます。

#### 町民憲章制定

町制施行100周年を記念し、まちづくりの行動目標となる「葉山町民憲章」の策定に向けて動き始める期待が大きく膨らみました。同じく100周年

に議会が発議した香川県琴平町の制定過程等を参考に、議会が先導していければと考えます。

#### まちづくり条例の 点検・改定

総務建設常任委員会の所管事務調査として議論を進めております。都市計画課職員から現況と課題など詳細な説明を受けつつ、各委員から改正点についてなど提起を行いました。委員会にて協議をした結果、今任期中に報告書を作成し、本会議において委員長より報告する予定です。

#### 町制施行100周年に 向けて

令和7年1月1日に向けて、町も5年度予算に事業経費を盛り込んでいくようです。また6年度の1年間を記念事業として冠事業を数多く実施するとのこと。例えば町内会・自治会で毎年実施している事業や、スポーツ・文化団体の事業など、町民の皆さまからもたくさんアイデアを出していただきたく思います。

議会としても小委員会を設けるなどして一緒に祝いたいと考えます。

#### むすびこ

令和5年は、町の政治が大きく変動するかもしれない1年となります。4月には統一地方選挙があり、新しい人格の議会となります。また12月には町長選挙が執行される可能性があります。新任期中には100周年を迎えますし、生ごみ資源化施設の稼働や、下水道浄化センターの課題解決など重要な事業が目白押しです。教育分野においても小中一貫教育への移行など、次代のまちづくりに多大な影響を及ぼす重要な4年間となります。選ばれた者は、これらの重責を担い、しっかりと責務を果たす覚悟を持って、町民の皆さまの暮らしの安全と福祉の充実したまちづくりに尽力すべきと考えます。



# 第4回 定例会

11月30日から12月15日まで開催し、令和4年度補正予算、条例改正等の審議を行いました。

## 令和4年度一般会計補正予算(第5・6・7号)

### 歳入

**総務費国庫補助金** (244万円)  
個人番号カード交付事務に要する経費の増額

### 地方創生臨時交付金

(1421万円)  
コロナ禍において、電力・ガス・食料品等の価格高騰に直面する生活者や事業者支援に要する経費

### 総務費県委託金

(1279万円)  
県知事選挙・県議会選挙の経費に対し交付

### 民生費県補助金

(1472万円)  
妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、伴走型相談支援及び経済的支援に対し交付

### 歳出

**職員給与費他** (5597万円)  
給料、職員手当等の変動に伴う増額

**公共施設・事業における電力・ガス等価格高騰による増額** (6047万円)

**町議会議員選挙費** (71万円)

### 物価高騰対策支援事業

価格高騰に直面する福祉施設等を支援

・児童福祉施設支援金等

(576万円)

・病院等

(662万円)

・高齢者施設等支援金

(2016万円)

・障害者施設等支援金

(166万円)

### 主な質疑

**問** 入所と通所の両方を行っている事業所への補助は。

**答** いずれか1つの大きい支援額を選択している。

(後日、第6号として修正され、各事業内容により補助をすることになった)

### 算定見直しに伴う増額

・高齢者施設等支援金

(470万円)

・障害者施設等支援金

(10万円)

**保育園運営事業** (32万円)

食料品価格高騰に伴う増額

### 救急医療対策事業

(2303万円)

新型コロナに対応する発熱外来及び休日・夜間・急患等の診療にかかる令和3年度収支不足分の負担

### 地場農産物振興対策事業

(65万円)

**畜産振興対策事業** (365万円)

**水産振興対策事業** (350万円)

価格高騰の影響を受けている農業者・肥育農家・漁業者に対し、各品目の購入費の一部を補助する

### 主な質疑

**問** 農林水産業補助金の内訳は。

**答** 漁船燃料費補助は使った燃料に対して、農家は購入し

た飼料に対して、畜産は葉山酪農肥育組合に対し、それぞれ申請により補助をする。

**問** 農業者人口は。

**答** 30〜40人だ。

**問** 遊漁船も対象なのか。

**答** 船頭が漁業をした場合は申請の対象となり、対象総数は101艇だ。

**問** 商工業への補助はしないのか。

**答** 「葉山つつじカード」の2回目を発行した。

**問** 街路事業費

(622万円)

都市計画道路風早元町線未整備区間の用地購入費

**出産・子育て応援交付金** (1725万円)

・妊娠届出時の妊婦及び出産届出時の子どもにそれぞれ1人5万円交付



用地購入箇所

令和4年度下水道事業会計補正予算(第2号)

### 葉山浄化センター修繕

(2666万円)

**問** 耐用年数は超えているのか。

**答** ばっ気機も非常用発電機もすでに過ぎてているが、今回は突発的故障に対応するための補正だ。

葉山町一般職・特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

令和4年8月8日に行われた人事院勧告を勘案し、職員の給与や町長、副町長及び教育長の期末手当の支給率を改めるもの

葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例(議員提案)

人事院勧告に伴う町の改正の動向を勘案し、議員の期末手当の支給率を改めるもの

### 提案説明

本条例案は、会派代表者会議において提案され、全議員の賛成により改めるものです。

葉山町堀内1250番地、旧松竹跡地の東側町道に横断歩道及び歩行者用路側帯の設置をお願いする陳情書

当該地のマンション建設計画において、地下機械式の駐車場出入口及びメインエントランスが、多くの町民が行き交う見通しの悪い町道に面して設置が予定されている。よって、東側町道に歩行者の安全を守るため横断歩道及び歩行者用路側帯の設置について、葉山町議会から葉山警察署及び関係各所に設置の依頼を求めているものです。

(総務建設常任委員会で審査し、本会議で趣旨了承とした)

**委員会審査結果**

担当課から「横断歩道の設置は公安委員会が行うが、町民から要望があったときは、直接警察署へ申し出をするか、町経由で要望することもできる」との説明を受け「現段階での関係機関との協議については不明で、有効な対策はわからない」「マンション建設に限らず、事故が起きた時は、原因を追究し関係者と交通安全対策を講じることは大切で

ある」などの意見が出されましたが、趣旨は理解できるとして、全会一致により趣旨了承となりました。

**本会議での賛成討論**



飯山

・交通安全確保を最重要課題として業者に、徹底して指導すべき。



三家橋のマンション予定地

**葉山町の都市計画における用途地域の建蔽率／容積率／高度の変更の検討を求めることに関する陳情書**

葉山町の都市計画における

用途地域のうち、第一種中高層住居専用地域及び第二種中高層住居専用地域並びに第一種住居地域の建蔽率及び容積率並びに高度をそれぞれ50%、150%、9mとし、土地に対して余裕を持った開発の指針を示し、そぐわない開発を難しくするため、変更の検討を求めているものです。

(総務建設常任委員会で審査し、本会議で採決の結果、可否同数のため、議長により不採択となりました)

**委員会審査結果**

担当課から「現在の高度は、12mと一番厳しい基準で運用しており、さらに厳しくした場合、既存不適格の物件が多数発生することになるので変更は困難である。ただし、地区限定し、まちづくり協議会を立ち上げ、対応すれば可能性はある」との説明を受けました。

委員からは「趣旨は理解できるが、住民の私権もあるのが現在の基準より厳しくすることには賛同できない」として不採択を求める意見があった一方「より良いまちづくりを行おうと検討を求めているものなので、賛同できる」と

採択を求める意見に分かれ、賛成多数により採択しました。

**本会議での反対討論**



笠原



土佐



石岡

・既存の役場庁舎や消防庁舎、学校などの公共施設と整合性が取れない。

・町内全域で制限の変更をすることは、ルールから逸脱しており本末転倒だ。町に検討を求めることは議会として無責任である。

・未来の町民のためにも、無理のない平等なルールのもと、そこに住まう権利を尊重しながら、一定の開発行為に関しともに理解し認め合う必要がある。

**本会議での賛成討論**



金崎



近藤



中村

・地区計画の策定により変更は可能になる。町と町民との協働により、より良い葉山の町づくりのため検討を進めることができる方法がある。

・住環境を守りたいという思いを汲むことが大切だ。

(株)日本エスコンによる葉山町堀内字森戸1250番2他5筆のマンション建設計画に対して、住民の要望を最大限に取り入れた根本的計画変更を求めることに関する陳情書

建設計画について、建物の高さ、交通安全、工事中の振動、騒音、粉塵等、近隣住民の要望を最大限取り入れた計画に変更するよう、葉山町は事業者に対して強く要請するよう求めているものです。

(総務建設常任委員会で審査し、本会議で採択しました)

**委員会審査結果**

担当課から「今後提出される見解書の意見を見定め、後に開かれるであろう公聴会等での意見を勘案し、町と事業者との協議に臨む」との説明を受けました。

委員からは「本陳情を採択した上で、当該マンション計画について、任期中は所管事務調査として追いたい」との意見や「陳情書にある河川護岸損傷現場等の状況の確認をする必要がある」との理由で継続動議が出されましたが、賛成少数により、否決されました。その後、委員長責任として、現場の状況を確認し、

委員会に報告することとして採決を行い、全会一致により採択しました。

### 本会議での賛成討論



飯山

・葉山の街並みを守る姿勢で対応するよう要望する。

### 带状疱疹ワクチン接種への助成並びに定期接種化を求める意見書（議員提案）

日本人は、50歳代から発症率が高く、80歳までに3人に1人が発症するといわれている。治療が長引くケースや後遺症として痛みなどの症状が残るケースもある。発症予防のために、ワクチンが有効とされているが、費用が高額になることから国に対し、ワクチンの有効性を早急に確認し、助成制度の創設、定期接種化を要望するものです。

### 反対討論



山田

・定期接種を行う予算があるのなら、子どもや若者のために回すことを望む。

### 賛成討論



窪田



土佐

・ワクチン接種により、带状疱疹の後遺症増加による医療費増を防ぐことに繋がる。

・50歳以上で新型コロナウイルス感染症と診断された人は、診断されなかった人と比較して、带状疱疹の発症リスクが高いと示唆された報告もある。



### 処分要求書

（伊藤航平議員提出）

12月7日の総務建設常任委員会の中で、伊藤航平副委員長の発言に対し、近藤昇一委員が揶揄する発言をしたと副

委員長が受け止めた。よって発言の撤回を求めたが、逆に高圧的な言動で、誤解だと反論を受けた。このような行為により侮辱を受けたので、近藤昇一議員の処分を求めているものです。

（委員会で審査し、本会議で懲罰を課さないことを決定）

### 近藤昇一議員の弁明

撤回を求められた言葉が明確ではないが、声を荒げたことは慎むべきであり次回の委員会で謝罪したい。侮辱や品位を貶める行為はあってはならないが、議員に上下関係はなく、議員として議論が行われている中で、パワハラと感じればパワハラというのでは、議論ができなくなる。

### 懲罰特別委員会を設置

関係議員と議長を除き、委員長に土佐洋子議員、副委員長に伊東圭介議員の11人で構成しました。

### 委員会審査結果

委員からは「議事録や録画を見直しても、パワハラに該当するような発言は見られず、懲罰には当たらない」という多数の意見と「本人同士の和解がない中では反省を促す意味でも一番軽い懲罰を下すべ

き」という意見があり、賛成少数により懲罰を科さないこととしました。

### 本会議での反対討論



石岡

議会は言論の府であり意見をぶつけ合う場だが、必要以上の圧力があつてはいけない。

# 委員会レポート

町の問題・課題の改善、対策を議論します。

## 総務建設

### 葉山町職員の配偶者同行休業に関する条例

職員の配偶者が外国勤務等で外国に居住する場合に、当該職員が配偶者に同行し生活を共にするために休業できる制度導入のため「配偶者同行休業の期間を3年（超えない範囲内）」とする「期間の延長や承認の取り消し等について規定」「必要な事項は規則で定める」を制定するものです。

### 本会議での賛成討論



窪田

議会は議論の場であり議員間に上下関係はなく、内閣府や弁護士の見解からも議員間でパワハラそのものが成立しないとされている。

### 審査結果

委員から「法施行に合わせた条例の制定をすべきであった」「町職員の人材流失防止や生活設計の観点からも賛同する」との意見が出され、全会一致により可決しました。

### 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情書

労働者が健康で文化的な生活を営むことができるよう最低賃金の抜本的な引き上げと、中小企業・小規模事業者の生

産性向上等のため支援策に取り組みよう、国に意見書の提出を求めているものです。

**審査結果**

「労働者の賃上げと経営者側の支援を同時に求めているので賛同できる」との意見でまとなり、全会一致で採択し、国に対し意見書を提出すべきとなりました。

**葉山町まちづくり条例の改正に関する陳情書**

「葉山町まちづくり条例」を実態に合ったものとし、住民の意見を反映でき、違反者公表と罰則規定を設けることを求めているものです。

**審査結果**

担当課から「現行のまちづくり条例には、違反者の公表及び罰則規定が設けられている」との説明を受け、委員からは「地元住民の抱える不安や思いは理解できる」との意見でまとなり全会一致により趣旨了承となりました。

**葉山町海岸エリアに住む住民の安全安心で円滑な交通手段の確保に関する陳情書**

複数の大規模開発により、大型車両の通行が禁じられている県道207号線を大型車が数年間にわたり通行する計画があり、運行するバスの遅延が想定される。開発事業者には大型車両の台数制限や適切な誘導員配置等を、町には町民の安全で円滑な移動を可能とするバスの新設ルート設置について求めているものです。

**審査結果**

担当課から「バス運行事業者から既存路線に新規路線を設けることは考えていないこと、コロナ禍の影響や乗務員の確保が困難であると聞いている」「町による小型バス運行は、地域公共交通計画で検討項目にあげている」との説明を受けました。

委員からは「新設のバス路線設置には、長い月日を要することから現実的でない」「町がマイクロバスを借り上げて運行する」などの意見が出されましたが、趣旨は理解できるとして、全会一致により趣旨了承となりました。

**堀内字森戸12550番の日本エスコンによるマンション建設計画への同意について山梨崇仁葉山町長に適切な判断を求めることに関する陳情書**

建設計画への同意について、平穏な生活と葉山の環境と景観を維持するため、町長に対して都市計画マスタープラン及びまちづくり条例が掲げる理念に則った適切な判断を促すよう求めているものです。



開発予定地 (Google Map より)

**審査結果**

担当課から、現計画の概要及び手続きの流れについて説明を受け「町も覚悟を持って対応していくと思うので、議会としてもまちづくり条例の理念を守ってもらおうようバックアップしていきたい」との意見でまとなり、全会一致により採択しました。

**葉山町堀内字森戸12550番の日本エスコンによるマンション建設計画について葉山町まちづくり条例施行規則の厳格な適用と手続きを進める際の条件に関する陳情書**

建設計画について、都市計画マスタープラン及びまちづくり条例が掲げる理念に則り、但し書きや例外ありきでなく、条例、規則の厳格な適用をすること。また、町は事業者に対して近隣住民の納得が得られるまで説明会開催を要請し、納得が得られない間は、まちづくり条例の手続きを進めないうよう求めているものです。

**審査結果**

担当課から「今後提出される見解書の意見を見定め、開かれるであろう公聴会等の意見を勘案し、町と事業者との協議に臨む」「事業者には、計画について近隣住民が納得できるような説明会の開催を求めている」との説明を受け、委員から「手続きを進めないということに疑問がある」「規則の厳格な適用をすべきである」などの意見がありました。趣旨は理解できるとして、全会一致により趣旨了承となりました。

**所管事務調査**

- ・まちづくり条例について
- ・地域防災計画の改定について
- ・FM会議について

委員長 石岡実成

**教育民生**

安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める陳情

医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める陳情

審査の効率化をはかるため一括審査しました。

**審査結果**

委員から「ケア労働者の処遇改善は積極的に行うべき」「事業所側は利益率から、賃上げできないため全額国庫補助で行うべき」との意見でまとなり、全会一致により採択し、国に対し意見書を提出すべきとなりました。

介護保険制度の改善を求める陳情

審査結果

委員から「幾度もの改定により働く側、利用者側ともに使いにくい制度になっていく」「給与を上げてから人員基準の引き上げを行うことが重要である」との意見でまとなり、全会一致により採択し、国に対し意見書を提出すべきとなりました。



介護の現場より

国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

審査の効率化をはかるため一括審査しました。

審査結果

委員から「子どもたちの学ぶ選択肢を増やすため、また、

自治体間格差を解消すべき」「親の経済状況で進学を選択肢が狭められることがあってはならない」との意見でまとなり、全会一致により採択し、国・県知事に対し意見書を提出すべきとなりました。

学校給食時における「黙食ルールの見直し」を求める陳情

審査結果

担当課から「文部科学省から『新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針』の変更等を受け、県教育委員会



「笑顔いっぱい給食時間に戻して」

からガイドラインを改める通知があった。すでに町教育委員会から「保護者あてに『飲食の場面における感染対策等について』の通知と、給食時間における運用を変更している」との説明を受けました。

委員から「陳情者の願意は、既に達成されている」との意見でまとなり趣旨了承とした。

所管事務調査

- ・ 中学校給食について
- ・ 第3次葉山町子ども読書活動計画（素案）について
- ・ 地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援の現状について

委員長 荒井直彦

議会広報

視察受け入れ

11月7日群馬県大泉町議会からの視察がありました。議会だより「音訳版」の取り組み等について、説明・意見交換を実施しました。

委員長 飯山直樹

議会運営

視察受け入れ

11月15日香川県琴平町議会から「議会の活性化（住民に開かれた議会の取り組み）」の視察がありました。

これは全ての議会にとつて永遠のテーマで日々研鑽を続けています。

議会改革

議会基本条例の評価及び検証

前文から21条までの全ての検証を済ませました。予算化されていない中、第三者による外部評価をどうするかは、次回の検討課題とします。

通年議会の実施

利点や欠点の検討を重ねてきましたが、今期は時間切れとなりました。

委員長 金崎ひさ

全員協議会

議会の個人情報保護条例

個人情報保護の関連法が令和5年4月に統合されることに伴い、議会でも条例制定を進めるものです。今後、全国

町村議会議長会が示すガイドラインに沿って進めます。

クリーンセンター再整備

焼却施設解体処理のための汚染物（ダイオキシン類）除去作業、不燃物処理施設・し尿処理施設倉庫の解体が、予定通り進んでいると報告を受けました。



焼却施設の仮設養生

ビッグレスキューかながわ

10月16日に神奈川県と合同開催した防災訓練は、145機関・見学者も含め約2500人も参加があり、有意義な訓練となったとの報告を受けました。

# ごみ資源化に向けて ～真名瀬地区実証実験～

## 事業の概要

クリーンセンター再整備と逗子市のごみ処理広域化に伴い、共同施設である生ごみ資源化処理施設を整備予定です。生ごみを処理するためには、現在一括収集している燃やすごみを、生ごみと燃やすごみに分ける必要があるため、複数地域で生ごみ収集の実証実験が実施されています。

分別収集方法は町のごみ量を勘案の上、現在の収集体制の大幅な見直しをせず、大きな財政負担が避けられることが望めますが、この目標を実現できる方法を実証実験で検証しています。

## 分別収集方法

燃やすごみと生ごみをそれぞれ週1回ずつの収集とし、生ごみは人の口に入るものを基本としました。

協力団体として真名瀬町内会207世帯にチラシを配布し参加を呼びかけ、36世帯が参加しました。

## 結果

分別収集によって生ごみの分別率は重量比で94%と高い水準となり、分別方法は概ね理解されました。

ごみ排出量は一人一日あたり、生ごみが151g、燃やすごみが146gで生ごみは約5%増加し、燃やすごみは23.6%減少しました。

## 実験後アンケート・聞き取り調査

生ごみの収集頻度や分別に迷う品目などについて調査を行いました。

特に生ごみの収集頻度については、保管時の臭い

## 今後の方針

収集頻度は生ごみを週2回、燃やすごみは週1回として検討することとなりました。

今後は、三ヶ浦地区で実証実験を行うとともに、生ごみを週2回収集するための経営資源の増強や、収集スケジュールなどの検討を行う予定です。

また三ヶ浦地区では、生ごみ排出袋についてバイオマス原料100%の袋を無料配布し使用試験を実施する計

問題から週1回では困難との声が全体の70%を超えました。

画です。特に生ごみの収集頻度は町民の皆さまの生活に大きな影響があります。議会では町民の意見をよく聞き、方法を策定するよう要望しています。

## 分別に迷う品目（検討中）

調理くずや食品くず等	貝殻や骨	その他
○コーヒーの粉 ○筍の皮	○アサリ、シジミ等の貝	○生花 ○コーヒーフィルターやティーバッグ ○麦茶のパック ○排水口水切りネット ○アイスの棒 ○ヨーグルトの内側の銀色のふた ○焼き鳥の串 ○かわれ大根の根の スポンジ

## 生ごみ収集袋の比較検討

袋の種類	単価 (円/枚) 税込	焼却時の CO2排出量 (kg-CO2/年)	分解		使用期限
			土壌	海洋	
通常プラスチック袋	—	33,309	×	×	○
バイオマスプラスチック袋 (バイオマス25%)	4.7 7.3 11.0	24,982	×	×	○
バイオマスプラスチック袋 (バイオマス90%以上)	8.1 10.5 11.2 22.0	3,331	×	×	○
生分解性プラスチック袋 (土壌)	21.7 34.1	19,985	○	×	×
生分解性プラスチック袋 (海洋)	48.4	19,985	○	○	×

下田市交流視察研修

友好都市協定を結んだ静岡県下田市を訪問しました。松本市長を敬訪問し、災害時の相互応援協定の早期締結に向けて協力要請を行い、その後、下田市内の名所・旧跡を回りました。

翌日は「下田市職員出前講座について」の研修を受けました。



下田市議会議員との集合写真

下田市が「先人たちから受け継いだ財産を未来につなげる」との強い意志を持って景観保全や景観政策を次々と打

ち出していることに感銘を受けました。無料で発行している景観広報誌の取り組みは特筆すべき活動です。これら活動の経費は、寄付金やふるさと納税を原資として「景観まちづくり基金」を創設して運用しています。

下田市には数多くの歴史的遺産や観光名所、美しい海岸が9カ所もあるなど魅力満載です。是非とも下田市を訪問しながら湯浴みを楽しんでください。

自治功労者表彰式・町村議会議員研修会

自治功労者表彰式において、窪田美樹議員が11年以上の勤続表彰を受賞されました。



自治功労者表彰式で表彰される窪田議員

研修会では、歴史家で作家の加来耕三氏から「歴史を学び、未来を読む」をテーマに講演がありました。

歴史を紐解くときには、まずは疑ってみること（実のところはどうか）・歴史や人物を飛躍させてはいけない・数字を重視する考え方が大切と示唆をいただきました。

下田市議会行政視察

下田市議会産業厚生委員会が「ごみの減量について」視察来町されました。葉山発祥の事業である「キエーロ」の利用状況や生ごみ資源化処理施設の概要と生ごみ分別収集の実証実験の結果分析など、町環境課から説明を行いました。



下田市の資源回収場所

埼玉県戸田市議会行政視察

戸田市議会市民生活常任委員会が「はやまクリーンプログラム及び生ごみ処理について」視察来町されました。プ  
ラごみ削減の取り組み、はやま気候非常事態宣言、「はやまエシカルアクション」の詳細説明を行いました。

生ごみ自家処理に舵を切った経緯などを説明し、現在の27分別や資源ステーションの状況など環境課が報告した後、関連な質疑が展開されました。

記 待寺真司

姉妹都市草津町訪問

正副議長で姉妹都市草津町議会の宮崎謹一議長や黒岩信忠町長を敬訪問しました。

草津町文化祭では、葉山町の作品も展示されていました。まだ知らない草津町を多くの町民の皆さまにも知っていただきたいと思いました。

葉山町議会でも人権講演会を5回受講しましたが、今回は重監房資料館を見学することができました。「重監房」とは、国立療養所栗生楽泉園



姉妹都市草津町を訪問

の敷地内にあった、ハンセン病患者を対象とした懲罰用の建物で、正式名称を「特別病室」といいました。ハンセン病問題への理解、差別と偏見の解消を目指す活動を行っています。

1月末に3年ぶりに、町民スキー学校が開催でき、町民同士の交流ができることを祈っております。

記 土佐洋子



差別と偏見の解消を

## 第4回定例会 表決結果

議案・意見・陳情等	議員氏名(議席順)													結果	関連記事	
	飯山直樹	中村和雄	伊藤航平	山田由美	石岡実成	金崎ひさ	鈴木道子	荒井直彦	笠原俊一	土佐洋子	窪田美樹	近藤昇一	伊東圭介			待寺真司
近藤昇一議員に対する処分要求の件	×	×	◎	×	○ 討論	×	欠席	×	×	×	×	除斥	×	-	懲罰を科さない	P5
議会議案第4-8号 葉山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	-	可決	P3
議会議案第4-15号 带状疱疹ワクチン接種への助成並びに定期接種化を求める意見書	○	○	○	×	○	○	◎ 欠席	○	○	○	○	○	○	-	可決	P5
陳情第4-23号 葉山町堀内1250番地、旧松竹跡地の東側町道に横断歩道及び歩行者用路側帯の設置をお願いする陳情書	○ 討論	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	趣旨了承	P4
陳情第4-25号 葉山町の都市計画における用途地域の建蔽率/容積率/高度の変更の検討を求めることに関する陳情書	○	○ 討論	×	○	×	○ 討論	欠席	×	×	×	○	○ 討論	×	×	不採択	P4
陳情第4-27号 ㈱日本エスコンによる葉山町堀内字森戸1250番2他5筆のマンション建設計画に対して、住民の要望を最大限に取り入れた根本的計画変更を求めることに関する陳情書	○ 討論	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	採択	P4

○は賛成 ×は反対 ◎は提出者

※「除斥」とは、審議の公正を期すために利害関係を有する議員は、当該事件の審議に参加することができないとする制度です。

※議長に表決権はありません。可否同数のときのみ議長が決めます。

全会一致の議案		結果	関連記事
議案第51・63・65号	令和4年度葉山町一般会計補正予算(第5・6・7号)	可決	P3
議案第52号	令和4年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	-
議案第53号	令和4年度葉山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	-
議案第54号	令和4年度葉山町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	-
議案第55号	令和4年度葉山町下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	P3
議案第56号	葉山町職員の配偶者同行休業に関する条例	可決	P5
議案第57号	葉山町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	可決	-
議案第58・59号	葉山町一般職・特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	P3
議案第60・61・62号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 3件	同意	-
議案第64号	葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	-
議会議案第4-9号	最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書	可決	P11
議会議案第4-10号	安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める意見書	可決	P11
議会議案第4-11号	介護保険制度の改善を求める意見書	可決	P11
議会議案第4-12号	医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める意見書	可決	P11
議会議案第4-13号	国に私学助成の拡充を求める意見書	可決	P11
議会議案第4-14号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書	可決	P11
陳情第4-9号	陳情「葉山町総合計画策定条例」の改正を求める	不採択	-
陳情第4-12号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情書	採択	P5
陳情第4-13号	安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める陳情	採択	P6
陳情第4-14号	介護保険制度の改善を求める陳情	採択	P7
陳情第4-15号	医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める陳情	採択	P6
陳情第4-16号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	採択	P7
陳情第4-17号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	採択	P7
陳情第4-18号	葉山町まちづくり条例の改正に関する陳情書	趣旨了承	P6
陳情第4-21号	学校給食時における「黙食ルールの見直し」を求める陳情	趣旨了承	P7
陳情第4-22号	葉山町海岸エリアに住む町民の安全安心で円滑な交通手段の確保に関する陳情書	趣旨了承	P6
陳情第4-24号	堀内字森戸1250番の日本エスコンによるマンション建設計画への同意について山梨崇仁葉山町長に適切な判断求めることに関する陳情書	採択	P6
陳情第4-26号	葉山町堀内字森戸1250番の日本エスコンによるマンション建設計画について葉山町まちづくり条例施行規則の厳格な適用と手続きを進める際の条件に関する陳情書	趣旨了承	P6

最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書 

新型コロナの感染の収束のめどはたたず、中小零細企業を中心に大きな打撃を受けている。よって、下記の項目の早期実現を求める。

- 1 政府は、労働者の生活を支えるため、最低賃金を抜本的に引き上げること。
- 2 政府は、最低賃金の引き上げができ、経営が継続できるように、中小企業への支援策を最大限拡充し、国民の生命とくらしを守ること。

安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める意見書 

新型コロナウイルス感染の拡大により「医療崩壊」や「介護崩壊」が現実となった。よって、次の事項について対策を要望する。

- 1 安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・介護職員などの配置基準を抜本的に見直し、大幅に増員すること。また、安定した人員確保のためにも、ケア労働者の賃上げを支援すること。
- 2 医療や介護現場における「夜勤交替制労働」に関わる労働環境を抜本的に改善すること。
- 3 新たな感染症や災害対策に備えるため、公立・公的病院を拡充・強化し、保健所の増設など公衆衛生体制を拡充すること。
- 4 患者・利用者の負担を軽減すること。

介護保険制度の改善を求める意見書 

施行22年を経過したが、利用者が必要なサービスを利用できない実態や、介護事業所の経営難が続いている。よって、次の項目について要望する。

- 1 介護保険の利用に新たな困難をもたらす利用料の引き上げ、要介護1、2の生活援助などの保険はずし、ケアプランの有料化、貸与の福祉用具を購入に変更するなどの見直しを行わないこと。
- 2 全額公費により、すべての介護従事者の給与を全産業平均水準まで早急に引き上げること。介護従事者を大幅に増やし、一人夜勤の解消、人員配置基準の引き上げを行うこと。
- 3 利用者が安心して介護を受けることができ、介護事業所・従事者が不安なく介護を提供できるよう、新型コロナウイルス感染症対策を強化すること。
- 4 介護保険料、利用料、食費・居住費などの負担軽減、介護報酬の改善など、介護保険制度の抜本的な見直しを行うこと。介護保険財政における国庫負担の割合を大幅に引き上げること。

医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める意見書 

新型コロナウイルス感染症の感染拡大から2年以上が過ぎ、医療提供体制や保健衛生行政の強化と国民生活への支援・補償は喫緊の課題である。よって、次の項目について要望する。

- 1 医療・介護・保育・福祉などの現場で働くすべての労働者を対象とした賃上げ補助を、全額国庫負担で事業所や施設に対して行うこと。
- 2 介護・保育・福祉などの現場で働く労働者の所定内賃金を、全産業平均の水準になるよう対策を講じること。
- 3 医療の現場で働く労働者の賃金については、OECD平均以上の水準になるよう対策を講じること。

国に私学助成の拡充を求める意見書 

「授業料実質無償化」や「少人数学級」「専任教諭増」などの実現は、私立学校においても喫緊の課題である。公私の学費格差をさらに改善し、すべての子どもたちの学ぶ権利を保障するため、私学助成の一層の増額を要望する。

神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書 

現在の制度では補助対象が授業料に限定されているため、生活保護世帯でも施設整備費等の負担額が年間約27万円残されており、近隣都県と比較しても神奈川県の制度は見劣りする。よって、令和5年度予算における私学助成の拡充を強く要望する。

带状疱疹ワクチン接種への助成並びに定期接種化を求める意見書 

带状疱疹は、過去に水痘に罹患した者が、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する带状疱疹ウイルスが再燃し発症するものである。予防のためにワクチンが有効とされているが、費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくない。よって、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性等を早急に確認し、带状疱疹ワクチン接種への助成制度の創設や、予防接種法に基づく定期接種化を強く求める。

今回は、11人の議員がそれぞれの想いで臨みました!!

# 町政を問う



# 一般質問

各議員の枠内右下にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。また、過去に遡った質問動画もご覧いただけます。



葉山町議会 検索



一般質問は、答弁を含め、1人あたりの持ち時間は60分です。

掲載している内容は、質問者の原稿を基に広報常任委員会が編集校正したものです。会議録は、議会ホームページのほか、議会事務局、図書館でもご覧いただけます。



生ごみの自家処理の様子

**問** 蔵書の充実のため、寄付を募っては、古い本もあり選別に時間がかかる。

**問** 小中6校の図書室の利用可能時間を延長する可能性は。保護者やボランティアの力で、放課後の利用を推進できないか。

**問** 令和5年度からは全校がコミュニティ・スクール化するので、運営協議会で検討していただきたい。

**問** 蔵書の充実のため、寄付を募っては、古い本もあり選別に時間がかかる。



山田由美

**環境部長** 難しいが多角的に検討していく

生分解性の有料袋を導入してはどうか

生ごみ収集

防災対策

**問** 原則として、生ごみは自家処理が望ましい。生ごみを分別収集するならば、生分解性の有料袋を導入し、年間、一定の枚数を無料で配布してはどうか。  
**環境部長** 現段階では導入は難しいが、多角的に検討していく。  
**問** 非常時のため、井戸水を利用した調理イベントを繰り返してはどうか。  
**総務部長** 検討したい。  
**問** 大規模停電の場合、下水処理の見通しや、町民のとるべき対応は。  
**環境部長** 管渠に滞留するので、ある程度は汚水を流しても構わない。備蓄の重油で20時間間は汚水処理できる。家庭では、風呂の水を捨てない等の備えをしてほしい。

持続可能な暮らし

学校図書室

**問** コロナ禍で中断している「くるくる市」を、体育館や屋外で再開してはどうか。  
**環境部長** 「ごみ減らし隊」とも協議したい。  
**問** 国立市の0円シヨップ方式なら、町職員の負担は少なくなるのではないか。  
**環境部長** 検討したい。

荒井直彦



**町長** しっかりと計画策定に向けて動く

社会資本整備総合交付金活用のための計画は

南郷上ノ山公園の再整備

**問** 国の社会資本整備総合交付金を活用するために何が必要か。  
**政策財政部長** 計画の名称、計画の時期、計画の期間、事業費の規模や事業等の効果と評価を盛り込む必要がある。  
**問** 10年計画を策定すれば、事業費の補助が交付されるのか。  
**政策財政部長** 現在、南郷上ノ山公園には公園施設長寿命化計画がないので、まずは、計画を作成することでスタートラインに立つことが重要だ。  
**問** 10月16日に神奈川県・葉山町合同総合防災訓練が開催され、無事終了したと認識している。問題としては、駐車場の狭さを感じたが。

**総務部長** 関係者すべての車両分を確保することは、できなかった。

**問** 防災公園として地域防災計画に明記すれば、社会資本整備交付金の対象で活用することも可能か。

**問** 公園施設長寿命化計画の作成は。

**問** 都市経済部長 多課にわたっており、都市計画課が各課と相談しながら検討し、私が責任を持って作成する。

**町長** 共に分かち合いながら、しっかりと計画策定に向けて動く。

**問** 返葉新道トンネルの上に設置は可能か。

**環境部長** 先日、県と逗子市と合同で現地調査を実施した。この場所は、逗子市に係る部分が非常に多く、現在、県や国と調整中である。



長野県塩尻市の公園再整備事業

中村和雄



葉山の教育の状況は

教育長  
良い教育の地盤があり、  
先生方も頑張っている

問 現役の子育て世代を呼び込み、持続可能な葉山のまちづくりを実現するため、町が教育を大事にしていることを打ち出すことが大事だ。葉山の教育の状況はどうか。

教育長 葉山にはもともと良い教育ができる地盤が存在していて、先生方も一生懸命取り組んでいる。中学校では全国平均より大分高い成績を出している。小中一貫教育の検討の中で、6校全ての先生たちと「はやま科」という総合学習の議論を進めている。

公共施設の整備

問 老朽化した公共施設の更新整備をどうするかを見極めた上で、新しい公共施設の整備を考えるという議論の進め方では、新規の施設は整備できない。まず必要な公共施設を新

設する方針を立てた上で既存の公共施設の更新整備を検討するという進め方にしないと、新しい施設はできないと思うがどうか。

町長 既存の公共施設の利用者や地域の人たちの思いにも向き合わなければならぬ。まず、基礎固めをやらせていただきたい。

問 \* PFIの活用をどう考えるか。

※民間の力を活用した公共事業

町長 葉山に縁のある企業や大学とコラボレーションの議論をしているが、いずれもソフト面での動きだ。資金の問題もあるが、葉山は場所の確保が難しい。また、人口の少ない当町では採算の問題も考えねばならない。アイデアがあれば、前向きに検討したい。

健康づくり対策

問 貯筋運動や葉山体操、健康の散歩道などさまざまな取り組みをしているが、町民の健康づくり対策を体系化して打ち出したらどうか。

町長 広報の活用や自治会・町内会との連携など、健康というくくりで工夫したい。



「健康の散歩道」のリーフレット

金崎ひさ



町にそぐわない  
開発計画は

町長  
地域との調和が大前提だ

住み続けたいと思えるまちづくりの構築

問 Jアラート発令時、町民の逃げ場所は。総務部長 物陰に身を隠すなどだ。

問 地域防災計画では「町は避難場所、避難経路を考える」となっているが。

総務部長 まだ指し示すものはない。

問 避難場所は公共施設再編の際、念頭に入れるべきだが。

町長 みんなで何とかする方法を考えたい。

問 町にそぐわない開発計画案があるが。

町長 事業者は、地域の方としっかり調和を図ることを大前提にして欲しい。

問 まちづくり条例の遵守を全職員に対し徹底し、事前相談でも、きっぱりとした態度を示しつつ、事業者対応して欲しいが。

都市経済部長 各課にその旨伝えている。

問 開発により先住者が住みづらくならないまちづくりに、町長には頑張ってもらいたい。

町長 みんなの総合力で良いものを提案し、事業者がそれを理解してくれるよう促す。

問 270人の別荘族からの町の収入は。

総務部長 町民税は一人3500円だ。

問 令和5年度の給食費無償化の継続は。

教育部長 令和4年度で終了とする。

問 年間の教材費は。

教育部長 小学校で一人1万7千円、中学校で一人5万3千円だ。

問 義務教育に自己負担があるのはおかしい。国に先んじて町としての検討は。

教育部長 検討していない。

問 ふれあい収集対象者に「妊婦、けがなど一時的にごみ出しができない所帯」とある。町民に知らせるべきことだと思うが。

環境部長 広報等の環境を作りたい。



良好な住宅地にマンション計画が

伊藤航平



葉山町のCO2排出量  
削減の目的・目標は

町長  
国レベルで削減に向けた  
数値目標を定めてほしい

問 第五期葉山町地球温暖化対策実行計画の資料でCO2の排出量の算出方法と、この資料をどう活かしていくのか。

環境部長 電気使用料、ガソリンの使用から算出。令和5年度地域施策編として町全体の排出量がどのくらいになるか計画を策定する。

問 中学給食調理が始まる上山口小から排出されるCO2がどれくらいになるか、機具等の使用状況の把握は。

教育部長 資料はない。含めて検討する。

問 車社会の葉山町で、今後どういったアプローチをするのか。

環境部長 運輸部門と家庭部門が35%を占めている。両者を削減するのが検討課題だ。

問 クリーンセンターでの堆肥化は、焼却よりCO2排出量は少ないのか。ホイロローダーや収集回数でも排出量は変わってくるのでは。

環境部長 メタンガスは出るが、間違いなく燃やすより少ない。ホイロローダーや収集回数など、細分化した算出はできていない。

問 食を通じてCO2排出はされる。学校給食での食育や、環境教育は。

教育長 食育の中で環境教育は必要だと思っている。給食や家で食べている物を含めて、温室効果ガス・エネルギー消費等、環境教育の中で扱っていく。学校全体の排出量も何をしていくべきか考える。

問 葉山町の森林吸収量の把握は。

環境部長 把握していない。計画は作っていききたい。

問 葉山町のCO2排出量削減の目的・目標は。町長 国レベルで、排出量削減に向けた数値目標を定めてほしい。

令和4年度予算書より

地球温暖化対策事業	一般財源 250万円
○地球温暖化対策のため、各家庭における再生可能エネルギーシステム等の普及を図る。	
(1) 再生可能エネルギーシステム等設置補助金	限度額 50,000円×40件
(2) 電気自動車購入費補助金	50,000円×10件

行政が行うCO2排出量削減目標の設定は

窪田美樹



園児が持ち帰るおむつを  
施設で受け入れては

町長  
園に確認し、  
改めて考えたい

子育てにやさしい葉山

**問** 町内各施設で汚物紙おむつの受け入れは。 **総務部長** 授乳室はあるが紙おむつは受け入れていない。視野に入れ各施設と協議したい。

**問** 保育園児が持ち帰っている紙おむつは、保護者負担も大きい。施設で受け入れられるよう、補助等を含め検討できないか。

**町長** 園に確認し、もう一度改めて考えたい。

**問** 県の妊産婦健診補助額は全国最下位。町として妊産婦健診・産後ケアの更なる助成は。

**町長** 応援交付金も利用してもらいたい。

**小児医療費無償化18歳まで拡充**

**問** 拡充する県内自治体が増えたが、葉山は。 **町長** 協議結果を当初予算で示せばと思う。

**全国で広がる学校給食費無償化**

**問** 時限付き給食費無償化だが、無償化へのステップとして就学援助対象世帯の拡充を。 **教育部長** 恒久的な無償化は、かなりの財源を伴う。町全体を考え検討したい。

**高齢者福祉の拡充**

**問** 高齢者外出支援となるふれあいパス助成と同等分のタクシー券補助の検討状況は。

**町長** 検討を行っており、可能性は十分ある。

**問** 加齢性難聴者への補聴器購入費補助を。 **町長** 指摘は理解できるが、研究を重ねたい。

**町長** 福祉施設の紙おむつ廃棄減免の復活は。 **町長** 事業の一環で排出されるものであり、福祉施設だからと特出した減免は難しい。

環境に配慮・プラスチック削減への取り組み

**問** プラごみ削減、食品容器の飛散を減らすためにも、リユース容器補助への取り組みを。 **町長** 議論はしたが結果に導けなかった。使い捨てプラに代わる100%天然素材の土に還る容器で、環境負荷低減に試行で取り組んだ。



町内施設で紙おむつの受け入れを

近藤昇一



住宅リフォーム助成制度の  
改善を

都市経済部長  
十分研究し検討する

**問** リフォーム助成制度はさまざまな改善が行われ、利用しやすくなった。今、事業者はコロナ禍や資材の高騰で苦勞している。制度開始から13年になる。補助金の増額や一回しか使えないことなどの改善を考えられないか。

**都市経済部長** 一般的に、10年から15年でリフォームが行われるので、金額も含めて、十分研究して検討したい。

**問** 全国で100を超える自治体で実施している店舗リフォーム助成制度の創設は。

**都市経済部長** 空き店舗助成を創設しているところが多い。いま研究している最中だ。

**まちづくり委員会**

**問** 住民から陳情が提出されている堀内地区のマンション計画に関し、町長の見解を伺う。

**町長** 住民はさまざまな意識を持っている。その解消に向け、町として努力するところは多々ある。事業者が住民としっかり話し合うことが必要だ。

**問** 近隣は低層住宅地で、マンションも3階まで。戸建ての指導はできなかったのか。

**都市経済部長** 戸建て住宅にするよう再三指導している。粘り強く指導したい。

**問** まちづくり条例施行規則にある「消防活動用空地」の確保がされていないが。

**都市経済部長** 勝手に但し書きを適用してきた。これも粘り強く指導したい。

**問** 施行規則にある「現状の樹林等の保存」が全て無視されているが。

**都市経済部長** 全く情報がないまま、樹木の伐採が行われた。代替の樹木等で緑化させる。

**町長** 議会の理解も得て、より良い開発のため取り組みを進めたい。



住宅リフォーム制度の改善を

土佐洋子



町制施行100周年の  
準備は

町長  
オール葉山で  
作っていききたい

**問** 町制施行100周年まであと2年しかないが、ハード・ソフトの準備は。

**町長** ハード面では、公共施設再整備等の結論と公表を、令和7年1月1日に間に合わせ。ソフト面では、オール葉山で100周年をお祝いできる企画を共に作っていききたい。

**問** 100周年の機会に町民憲章の制定は。

**町長** どのような憲章にすべきなのか、公募なのか、誰かに頼むのか議論していきたい。

**問** 姉妹都市草津町には町制施行100周年を記念した「百年石」事業があるが、いかがか。

**町長** 姉妹都市を知るという意味で大事な視点だ。他自治体とコラボし、お互いを刺激しながら、祝う機会を取り込みたい。

**未病の改善 課題と期待**

**問** ME・BYOサミットで睡眠と女性の健康を中心に課題を提起していたが。

**町長** ホルモンバランスの変化等で周期的に変化する女性の健康課題への取り組みや、早朝覚醒や不眠などの訴えの多い睡眠の質改善への取り組みなど、健康課題について、改善に向けた取り組みができればと考えている。

**問** 男性と女性とで、病気の発症時期が違うので男女別々の健診プランが必要ではないか。

**町長** ホルモンバランスを測ることで対策、対症療法など取り組みは進められると思う。

**運動・スポーツの機会の提供**

**問** 人口の割に、多くのアスリートが町内にいるが、トレーニングをする場所がない。既存の施設にトレーニングルームを作れないか。

**町長** 教育委員会と学校で可能性がないか議論をする。健康増進チケットの利用は20歳からだが、検討の余地があれば幅広く使えないか検討したい。



葉山町にも町民憲章を

石岡実成



学童クラブの新設・拡充は

子ども育成課長  
小学校内で新設する意向で動いている

放課後児童クラブ(学童クラブ)の充実

問 学童クラブの待機児童の把握と対応策は、特に長柄地区のニーズが顕著だが。

子ども育成課長 全町的な課題として学童の待機児童については十分把握している。今後は、長柄地区を始め、小学校施設内での学童クラブの新設に向けて、教育委員会や小学校と連携し協議をすすめ、累積する問題や課題の解決に向けて取り組んでいきたい。

「香害」(ニガハ)対策

問 香害について、教育現場の役目として、保護者に対する自粛の呼び掛けなどは。

教育長 香害という概念自体を認識していただくことを含め、環境教育といった観点からも、しっかりと啓発していく。

問 行政として、香害が人体に及ぼす影響や、環境破壊に関し啓発する必要があるのでは。  
町民健康課長 今現在町から発信しているものはないが、今後は、香害についての知識や、柔軟剤などの過度な使用に配慮いただけるようなお願いを町ホームページに掲載したい。

路上喫煙・煙草のポイ捨て

問 町内における路上喫煙や煙草のポイ捨てについて、現状把握や対応策、啓発活動は。  
環境部長 町に苦情や通報もあり、適宜パトロールや啓発活動も行っているつもりだが、路上禁煙のマナーなどについては、今まで動きがなかったため、更なる強化策を検討し改めて周知の徹底や啓発を図っていききたい。

エシカル給食

問 エシカル給食事業フレームの進捗状況は。  
教育部長 地産地消、フードロス、オーガニック、ごみの減量化などを軸に検討している。

その他の質問 公共施設再編、防災力強化



NPO 法人ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議「STOP 香害」より

笠原俊一



ナッジの取り組みはどうか

総務部長  
4年度から研修を始めた

問 ナッジといわれる行動経済学的手法が行政でも活用され、納税効果の向上など多方面に応用できるとされるが。  
※人の行動を望ましい方向にそつと後押しすること

総務部長 職員のアイデアも含めさまざまな点で活用ができ、国においても平成30年からさまざまな行政課題に対して導入し始めた。本町でも職員研修の中で令和4年度からナッジについて学んでいる。

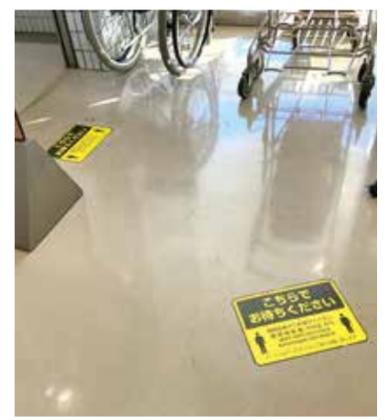
問 町の総合計画の進行管理で、3年度に1回目の振り返り作業を行った結果は。  
政策財政部長 年度ごとに行う実施計画の振り返りは、全199事業中このまま継続は約80%強の165事業、改善して継続が約15%で31事業、

終了・廃止・休止は3事業だ。

問 町長施政方針と総合計画はどうリンクするのか。また、公共施設等総合管理計画策定委員会の位置づけは。  
町長 施政方針は事故や突発的災害等を除き、総合計画に外れるものではないが、私の意志で変更した具体例は中学校のトイレだ。議会同意を得て、計画に先んじて整備した。ファシリティマネジメントに先駆け随時、随所において政治判断をした。

政策財政部長 町が管理、設置する施設の方向性、ファシリティマネジメントとしての計画策定委員会は町の附属機関の位置づけだ。

問 総合計画や都市計画マスタープランによって、町の景観や人口減少抑制等効果があったと考えるが、どうか。  
都市経済部長 人口の減少、超高齢化社会、環境に優しい都市づくりの推進、災害に強いまちづくり、地域の魅力を生かした住民主体の本計画は、コロナ禍でも町の特性が生かされ十分機能している。



ナッジの一例

飯山直樹



広域化で生ごみ週2回収集の維持は

環境部長  
臭い等の問題から現状維持の方針だ

問 ごみ処理広域化に際し、生ごみ週2回収集の維持は。  
環境部長 量的には週1回でも可能だが、実態調査の結果、臭い等の問題があり週2回で検討している。

問 週2回の場合、収集能力増強、ルーティン改変等の手法とコストは。  
環境部長 現状体制での限界点を多角的に検証し、限界を超える部分を増強する方針だ。

問 能力増強コストに対し広域化コスト削減効果は年約1億円。中期財政計画へのキャッシュのインパクトがないやろくりが必要では。  
町長 現況内で収められると予測しているが、環境負荷低減のためのコストアップは致し方ない。

問 広域化で効率最大化はオペレーションの統一だが、自治体間協業では実現は困難だ。調整するのが経営と思うが。  
政策財政部長 オペレーションはなるべく統合し、それ以外の細かい点は許容するよう協議する方針だ。

問 葉山はワンちゃんコミュニティの街。南郷公園ドッグヤードの管理棟前への移転は。  
教育長 素案の段階で時期は明言できない。

問 ごく一部のマナー無視の飼い主がフンを置き去りにすることで、多くの善良な飼い主が迷惑している。対策強化を。  
環境部長 強化策検討が必要と認識している。

問 フリーランスの住民のために※インボイス制度の相談窓口開設は。  
※消費税の仕入税額控除を受けるための制度  
総務部長 商工会や税務署へつないでいるが、町でも情報提供という観点からできることがないか検討する。

収集の検討方向と課題

- 収集頻度の検討方向
- 生ごみ 週2回
  - 燃やすごみ 週1回
- 課題
- 収集体制の見直し
    - ・人員確保
    - ・車両等機材経費



生ごみ収集の検討方向と課題

# 表紙説明

昨年12月11日に、3年ぶりとなる葉山町民駅伝が開催されました。

38回目の開催となる今回は101チームが参加し、子どもたちも大人顔負けの走りっぷりで元気な姿を見せてくれました。



コロナ禍で思いきり運動することができない日々が続く中、参加者の皆さんは蓄積した3年分のパワーを爆発させて走り切りました。  
やはり葉山は屋外スポーツが似合いますね。

## 町長行政報告

### 新型コロナウイルス関連

全数届出の見直しが行われたことに伴い、市町村ごとの累計感染者数の発表は行われなくなりました。

10月21日現在、オミクロン株対応ワクチン接種の状況は、接種対象者の18・15%にあたる4571人の接種が完了しています。

### ビッグレスキューかながわ

2年間の中止を経ての開



催となりましたが、関係各機関の相互連携体制の強化及び顔の見える関係の構築を図ることができました。  
ご協力くださいました皆さまには、厚く御礼申しあげるとともに、引き続き、安心安全のために訓練の継続をお願いいたします。

## 次回定例会は...

2/9-3/16 の予定です。

議案審議	総括質問	一般質問	常任委員会等
2/9 (木)	2/15 (水)	3/13 (月)	3/1 (水)
3/10 (金)	2/16 (木)	3/14 (火)	3/2 (木)
		3/15 (水)	3/3 (金)
			3/6 (月)
予算特別委員会			
2/17 (金)	2/21 (火)	2/24 (金)	
2/20 (月)	2/22 (水)	2/28 (火)	

定例会のスケジュールは変更になる可能性があります。また、一般質問は質問者数によって日程が変動します。詳しくは議会ホームページにてご確認ください。



※新型コロナウイルス感染症対策として、本会議場及び委員会室での傍聴を調整・制限させていただいております。ご理解ご協力をお願いします。

議会本会議のライブ中継は、スマートフォン、タブレットでも視聴できます。



視聴はこちら



議会ホームページのトップに Google カレンダーが入りました。



## 録音版議会だより

議会だよりは音声データを作成しています。ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。

議会の最新情報はホームページをご覧ください。 <https://www.town.hayama.lg.jp/gikai/>

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。みなさまはどのような年を迎えられましたか。2年後の令和7年1月には葉山町制100周年となります。町民のみなさまとともに、お祝いできればと思います。

姉妹都市草津町の「百年石」をご存知ですか。「百年石」とは草津温泉の特徴である酸性の性質を利用した温泉アートです。草津町の町制施行100周年を記念して、100年経っても作品が残ってほしいと希望を込めて「百年石」と名付けられたそうです。

葉山町でも100周年のときに、このように素敵な未来に繋ぐ取り組みができればうれしく思います。町・町民のみなさま・関係団体・議会など一緒になって創ってまいります。

1月6日 土佐洋子 記

議長	待寺 真司
議会広報常任委員会	
飯山 直樹	鈴木 道子
山田 由美	金崎 ひさ
荒井 直彦	土佐 洋子
窪田 美樹	

●議会だより150号 23ページを次のように訂正いたします。飯山直樹議員一般質問の9行目総務部長答弁中【誤】 オンライン化した 【正】 オンライン化する 皆さまには、大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。